



2026年度 全日本学生フェンシング選手権大会要項

- 第66回 全日本大学対抗選手権大会
第76回 全日本学生個人選手権大会

- 【期 日】 2026年11月11日(水)～15日(日)
【場 所】 京都府大山崎町体育館 京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字一丁目田50
【主 催】 日本学生フェンシング連合
【共 催】 公益社団法人日本フェンシング協会
【後 援】 京都府、大山崎町、日本放送協会(NHK)
【協 力】 (一社)救急医療搬送支援協会
【競技日程】 ※ 日程、試合開始時間は変更することがある。

日 付	時間	内 容
11月11日(水)	9:05	体育館開場(選手入館開始)
	9:20	男子サーブル、女子エペ個人戦コール締切
	10:00	男子サーブル個人戦 1回戦～決勝戦
	10:00	女子エペ個人戦 1回戦～決勝戦
	13:30	女子サーブル団体戦コール締切
	14:15	女子サーブル団体戦 No1～13試合
	14:20	男子エペ団体戦コール締切
	15:00	男子エペ団体戦 No1～13試合
11月12日(木)	9:05	体育館開場(選手入館開始)
	9:20	男子エペ、サーブル、女子サーブル、エペ団体戦コール締切
	10:00	男子エペ団体戦 No14～21 決勝戦
	10:00	女子サーブル団体戦 No14～17 決勝戦
	10:00	男子サーブル団体戦 No1～21 決勝戦
	10:00	女子エペ団体戦 No1～17 決勝戦
11月13日(金)	9:05	体育館開場(選手入館開始)
	9:20	男子エペ、女子サーブル個人戦コール締切
	10:00	男子エペ個人戦 1回戦～決勝戦
	10:00	女子サーブル個人戦 1回戦～決勝戦
11月14日(土)	9:05	体育館開場(選手入場開始)
	9:20	男女フルーレ個人戦コール締切
	10:00	男子フルーレ個人戦 1回戦～決勝戦
	10:00	女子フルーレ個人戦 1回戦～決勝戦
11月15日(日)	9:05	体育館開場(選手入館開始)
	9:20	男女フルーレ団体戦コール締切
	10:00	男子フルーレ団体戦 No1～21 決勝戦

- 【試合規則】 ① 本大会の試合規則は、公益社団法人日本フェンシング協会が定める最新の試合規則を準用し、一部については、本大会の規則を適用する。

- ② 事前の武器検査は行わず、ピスト上で実施する。

【競技方法】 【個人戦】

- ① 1回のプール戦とエリミナシオンディレクト方式で実施する。
- ② 3位決定戦を行わない。
- ③ 監督またはコーチ1名のベンチ入りはベスト32から認める。

【団体戦】

- ① 試合はリレー方式で実施する。
- ② ベンチ入りは監督、コーチ1名と正選手3人・補欠1人の計6人とする。
※ 監督、コーチは、日本フェンシング協会登録済みの者。(学生は不可)
- ③ 選手登録は7名までとする。

【共通】

- ① 出場選手交換時点で体育館に入館していない選手は、その試合にエントリーできない。
- ② 必要に応じて簡易ビデオシステムによる審判（機材は学連所有の iPad または同程度の機材で携帯はビデオの対象としない）を採用する。審判は、主審とビデオ審判の2名で行う。
- ③ 選手のビデオ要求回数は
個人戦プール戦：各試合につき1回
個人戦エリミ：各試合につき2回
団体戦：各リレーにつき1回
主審が選手の要求を支持した場合は、回数は減らない。
- ⑤ 個人戦、団体戦のシード順は、開催地区学連の関カレ試合結果の1位をトップに、2位を非開催地区学連の関カレ1位とする。以下同様順に組み合わせる。
- ⑥ Pブラックが発生した時は、⑤のシード順を適用する。

【出場資格】

- ① 全ての選手・監督は、出場申込みの時点で2026年度公益社団法人日本フェンシング協会へ登録済みであること。
- ② 日本学生フェンシング連合傘下の東西学連による推薦を受けた者（大学）に出場資格を与える。

種 目【個人戦】	関東学連	関西学連	合 計
男子3種目	42名	24名	66名
女子3種目	38名	22名	60名

種 目【団体戦】	関東学連	関西学連	合 計
男子3種目	12校	9校	21校
女子3種目	10校	7校	17校

※ 団体戦は開催地出場枠として関西学連へ2校を追加している。

【表彰】

- ① 表彰は各種目終了後に行う。
- ② 全種目1～3位 表彰状と賞品を授与。個人戦のみ5～8位に表彰状を授与する。
- ③ 最優秀選手には、表彰状と賞品を授与する。

【出場費】

- ① 個人戦 一人一種目につき 5,000円
- ② 団体戦 一校一種目につき 17,000円
- ③ 出場費の支払は11月4日（木）までとし、大学名で下記銀行口座へ個人戦・団体戦の合計金額を振り込むこと。
- ④ 出場費の返金は行わない。
ただし、試合の中止や過剰入金が発生した時は、事務手数料1,000円を引いた額を返金する。
- ⑤ 振込銀行 三井住友銀行 経堂支店 普通預金 6850606
日本学生フェンシング連合 代表 佐藤 衛

【申込方法】

- ① 下記URLのグーグルフォームに必要事項を入力し、申込書 Excel ファイルを添付して申し込むこと。 URL: <https://forms.gle/9ZDQraaPPRxHL2Xp7>
- ② 申込書 Excel ファイル名は、「2026ZN【大学名】」とすること。
- ③ 申込期間内の修正の場合のファイル名は「2026ZN【大学名】（修正）」とする。
- ④ PDF、スプレッドシート等、EXCEL以外の形式は受け付けない。
- ⑤ 申込み締切り日以降は、登録選手の変更を受け付けない。

【申込締切】

- 関東学連：10月10日（土） 関西学連：11月3日（火）**
- ① 申し込みを受理後、自動返信メールが届くので確認すること。返信が無い場合は受付未完了とする。
 - ② 問合せ先：日本学生フェンシング連合 nitigakuren@gmail.com
問合せメールには、必ず監督をCCに入れること。
 - ③ 締切後のエントリーは、出場料の3倍を支払えば認める。ただし、11月5日（木）までとする。その場合プログラムへの掲載はできない場合がある。

【取材関係者】

取材関係者は取材日の3日前までに「取材申込書」をフェンシング部を経由して日本学生フェンシング連合へメールで申し込むこと。 nitigakuren@gmail.com

【全日本選手権（団体戦）出場決定校と出場枠】

種 目	MF	ME	MS	WF	WE	WS
出場決定	明大	慶大	法大	日大	明大	早大
	—	立教	日体	日女体	日大	日大
		日大	—	法大	法大	—
		専大		—	—	
出 場 枠	7 校	6 校	6 校	7 校	6 校	6 校

※ なお、2025 年大会で出場決定している大学を除き、インカレ戦績上位校から出場枠数分を日学連推薦校とする。

- 【注意事項】
- ① 館内で発生したごみは持ち帰ること。帰路のコンビニ等へ廃棄は禁止。
 - ② 前年度団体戦優勝大学は、優勝旗を大会初日に持参のこと。
慶應義塾大学、日本大学、法政大学、明治大学
 - ③ 体育館に設置した以外の審判器の使用は禁止。
 - ④ 個人戦のコールは本人が行うこと。代理コールで試合進行に不都合が発生した時は、大会期間中の個人戦、団体戦ともチームイエローを適用する。
 - ⑤ 体育館開館時の走っての席取り禁止。
 - ⑥ 体育館内の電源コンセントの使用禁止。
 - ⑦ 体育館外で円陣・ミーティング禁止（一般客の視界に配慮）。
 - ⑧ 学連役員が学生審判を指名する。
 - ⑨ 団体戦は、試合開始前に審判器の机に大学名を表示すること。
 - ⑩ フロアには立ち入り禁止。出入口や練習場からの応援・観戦も禁止。
 - ⑪ 出場料の領収書を必ず受領すること。後日の発行は行わない。

【個人情報および写真・動画等の取扱いについて】

- ① 大会の運営にあたり、主催者は以下の目的の範囲内で、参加者および来場者の情報を取得・利用する。
- ② 大会期間中に撮影される写真・動画（選手・役員・観客を含む）は、大会記録、報告書、広報活動、公式ウェブサイト・SNS 等への掲載に使用する場合がある。
- ③ 競技結果、対戦成績、順位等の情報は、大会運営および記録保存のために公開・管理する。
- ④ 参加申込・受付時に提供された個人情報は、大会運営（連絡、名簿作成、保険手続き、緊急時対応等）に必要な範囲で主催者が適切に管理・使用する。
- ⑤ 主催者は、上記の目的を達成するために必要な範囲で情報を取り扱う権限を有し、法令に基づく場合を除き、目的外利用および第三者への提供はおこなわない。
- ⑥ 本大会への参加申込をもって、上記内容に同意いただいたものとみなす。

【忘れ物の取り扱い】

- ① 忘れ物保管期間は 11 月 30 日までとし、期間を過ぎたものは処分する。
- ② タオル、T シャツ、靴下、飲料容器、食品等、カビ・腐敗・悪臭が発生する可能性のある物品は、衛生管理上、即日廃棄する。
- ③ 財布、スマートフォン、時計、貴金属等の 高額品・貴重品は主催者が保管する。
ただし、引き渡しは原則として次回以降の試合会場にて対面で行う。
- ④ 忘れ物の郵送による返却は、着払い・代行手続き等は一切 1 行わない。
ただし、遠方在住など特別な事情がある場合に限り、主催者判断で郵送に応じることがある。
その際は、送付手数料（梱包材費・事務手数料等）を別途負担すること。
- ⑤ 貴重品の引き渡しに際しては、本人確認のため、氏名・所属・申込情報等を確認する場合がある。
- ⑥ 保管および郵送時の忘れ物の紛失・破損等について、主催者は一切の責任を負わない。
貴重品の管理は各自で徹底のこと。

以 上